

イオンプレーティングによる
Ti系硬質皮膜剥離液
エスツールTH-100A、B、C

浸漬するだけ

超音波併用可

弗素化合物なし

低温処理で安心

再コーティング前処理工程における、残留コーティング膜の剥離・除去
適用膜種: TiN、TiCN、TiAlN、TiC
適用母剤: 鉄、ステンレス、鉄合金(HSS、SKC、SKD)、シリコンウェハー

お問い合わせ

佐々木化学薬品株式会社

〒607-8225 京都市山科区勸修寺西北出町10

TEL:(075)581-9141 FAX:(075)593-9784

性状

	TH-100A	TH-100B	TH-100C
外 観	淡黄色透明	淡黄色透明	淡黄色透明
液 性	アルカリ性	弱酸性	弱アルカリ性
比 重	1.1~1.2	1.1~1.2	1.0~1.1

母材がステンレス、シリコンウェハ-の場合

建浴方法	TH-100A	500ML/L
	TH-100B	100ML/L
	水	400ML/L
温 度	25 ~ 40	
処理時間	適 時	

母材が鉄、鉄合金の場合

建浴方法	TH-100A	500ML/L
	TH-100B	100ML/L
	TH-100C	400ML/L
温 度	25 ~ 40	
処理時間	適 時	

処理槽

ガラス、耐熱性の樹脂槽

加熱方法

湯浴（ウォーターバス）を使用し、加熱して下さい。（温度調節機能付き）直火、投げ込みヒーターの使用は避けて下さい。

冷却方法

液温が40 以上になりますと液分解が速くなり処理剤の寿命が短くなります。液温を下げるには、湯浴中の水を冷水に取り替えて下さい。また、冷却器を使用することをお奨めします。

処理方法

1回の処理量は建浴液1Lあたり1~2dm²として下さい。
剥離速度は、0.3μ~0.5μ/h35 超音波併用可

荷姿

エスツール TH-100 A	ポリ容器	20KG
エスツール TH-100 B	ポリ容器	20KG
エスツール TH-100 C	ポリ容器	20KG

処理材が沸騰状態になった場合

処理温度が上昇していきますと、処理剤の分解が進み、沸騰した状態になります。このようになった時、処理剤の中へ水を入れて沸騰した状態を止めて下さい。また、このような処置を施した処理剤は、廃棄して下さい。このような事態を起こさないためには、処理温度を使用温度の範囲に納めて、処理量を下げ処理を行って下さい。

廃液処理方法

大量の水で十分に希釈してから亜硫酸ナトリウム等の還元剤、過酸化水素分解酵素で徐々に分解させます。その後中和し濾過を行い、上澄み液は排水基準（BOD、COD）を考慮し放流して下さい。分離したスラッジは産業廃棄物として処理して下さい。

注意事項

- ・ 取扱う作業場所には、局所排気装置を設けて下さい。
- ・ 取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う為の設備を設置して下さい。
- ・ 取扱中は手袋、前掛け、眼鏡、長靴等の保護具を着用し、直接身体または着衣に付着しないように充分注意して下さい。
- ・ 飛散させたり、こぼさないように注意して下さい。万一飛散したり、こぼれた場合は多量の水で洗い流して下さい。
- ・ 皮膚に付着した場合は、すぐ大量の水で洗い、場合によっては医師の手当を受けて下さい。
- ・ 取り扱い後には、手、顔等をよく洗いうがいをして下さい。
- ・ 直射日光が当たらない冷暗所で保管して下さい。
- ・ 建浴液は保存出来ません。また建浴液を密閉容器には入れないで下さい。
- ・ TH-100Bは過酸化水素を含有していますので、毒物及び劇物取締法の「劇物」に該当します。